

2023/24 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区 第 4 グループ

市原ロータリークラブ会報



世界に希望を生み出そう

事務局 袖ヶ浦市椎の森 385 - 21 株式会社リプラス内

例会場 淡粋

第2740回例会 2023年8月17日 (木)

SAA/篠田会員・高澤会員

会報担当/ 川島事務局

- **点 鐘** 山崎会長
- **ソング** それでこそロータリー
- **お客様** 袖ヶ浦RC橋本邦男会長
松尾昭憲幹事

● **会長挨拶** 山崎克哉会長



皆さん、こんにちは。先週からの台風は、千葉県でも線状降水帯となるのではないかと報道されておりましたが、特段の被害もなく過ぎて安堵しております。とはいえ、台風の影響が気温、湿度共に

高く、熱中症が懸念されます。最近では熱中症であると気づかないうちに、一気に体調が悪化するケースが増えているようです。暑さによる寝不足や食欲不振で弱った体は、熱中症のリスクを高めまします。危険な暑さは、いましばらく続きそうですので、身を守るためにも、より一層警戒を強めてまいりましょう。

さて、本日は袖ヶ浦RCより橋本会長、松尾幹事にお越しいただいております。ようこそ御出くださいました。ありがとうございます。

8月7日に角谷幹事と共に袖ヶ浦RCさんの例会に伺い新年度のご挨拶をさせていただきました。

先日、8月3日に市原市の子ども福祉課の方とお会いし、令和6年にオープン予定の「いちほら子ども未来館」の整備状況や今後のスケジュール等を伺い、当クラブより60周年記念事業の一環として寄付を申し出致しました。

市原を故郷として育っていく子供たちのために、また、子育て支援をすることで市原市がより住みやすい街となればと思います。今後、また折に触れ、進捗状況をお伝えさせていただきます。

また、本年は市原市市制施行60周年にも当たり、9月の第1例会には市原市役所の担当の方が参加され、市制施行60周年の記念事業についてご説明がありますので、是非積極的に出席して、理解を深めて頂ければと思います。

それから、本日の日経新聞に今月入会いただきました諏訪さんの会社が地元産のアイスクリームを開発されて好評を得ていると記事になっていました。「房の駅」にて好評発売中とのことですから、会員の皆様、是非一度ご賞味下さればと思います。以上をもちまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

幹事報告 角谷幹事



秋田県豪雨災害
支援金10万円

寄付する事になりました。

シンガポールにて
国際大会2024年

千葉ナイトが5月25日に開催されます。後地区大会10月21日22日に開催されますので、メールにて出欠席のご連絡を事務局までお願い致します。(20名予定しております。)

● 寄付者感謝状贈呈

三宅会員 米山記念奨学寄付

ありがとうございます。



米山記念奨学
より感謝状が
届きました。

● 本日の司会進行
篠田会員・高澤会員



● 例会場 淡粧



● お客様
袖ヶ浦R C 橋本邦男会長・松尾昭憲幹事



ご挨拶にお伺い致しました。

奉仕プロジェクト委員会
檜垣委員長より



三宅豊会員・・・入退院を繰り返して何とか例会に出席する事が出来ました。

山崎克哉会長・・・当社グループが無災害 8000 日を達成できました。

今後とも無災害継続を目指します。

袖ヶ浦R C橋本会長・松尾幹事・・・市原R C様との合同例会、60周年事業楽しみにしています。

山崎会長・角谷幹事・・・袖ヶ浦R C橋本会長、松尾幹事ようこそいらっしゃいました。

先日の会員増強の卓話勉強になりました。ありがとうございます。

1年間どうぞよろしくお願い致します。

● 委員会報告
ロータリー財団・米山記念奨学会委員会
星副委員長より



2790 地区にて年次基金・ポリオ・恒久基金と
すべて1位になっております。

昨年も市原中央高校インターアクトクラブの
方と一緒に清掃活動を行いました、
昨年同様今年も清掃活動実施致しますので、
多数ご参加頂けると大変助かります。

● ニコニコ報告

西村芳雄会員・・・種々雑多な話をしてしまいソーリーです。
万崎会員・・・前例会では私のつまらない卓話をお聞き頂き
ありがとうございました。

山本順也会員・・・卓話を聞いて頂きありがとうございました。

● メインプログラム

第 53 代会長 西村芳雄会員卓話



皆さん、こんにちは。西村でございます。私は、2016-17 年度第 53 代の会長を務めました。ロータリークラブ入会時からの体験や出来事を回想しながら、当時の心境を交えて述べさせていただきます。記憶違い等があるかもしれませんが、お許しください。

私は、2008 年還暦を迎えての入会でした。異業種の方たちが一堂に会し奉仕の理念を掲げ実践するような会は、私には初めての事でした。

そこで、入会初日の例会での感想を申しますと、緊張した中にも、

新たな社会とのつながりを模索する学び舎になるのではと、期待を抱きました。入会後の例会や委員会そして分区や地区での研修会では、ロータリーの専門用語を聞くたびに、必携品の「Q&A」や「入門書」などをよく開いたものです。そして入会后 5 年ほど経ったところに、万崎会員のあとの会長に指名選任されました。そのために私は、ロータリー優先を心掛け、時間を割き、更なる知識の習得に励みました。私がノミニーの時に、今は退会されておられる先輩会員から、クラブの活性化のためには CLP が必要とのアドバイスを受けました。この事につきましては、先般、万崎パスト会長が話された通りです。捕足しますと、前橋 RC では主に活動を、そして成田 RC では組織について教授して頂いたと思います。それにより、現在も活動しております長期計画委員会が万崎会長年度に創設され、私は委員長としてクラブの活性化についての活動を始めました。私の会長年度におきましては、エレクト時に決定しておりました活動計画に則り、毎週の例会や委員会活動そしてクラブの運営や対外的な活動と、全てにおいて概ね順調に成果を上げていました。これは偏に、岡本幹事をはじめ各委員会の委員長・委員の皆さんが活動目的に真摯に向き合い積極的な活動によるものでした。自己採点をしますと甘いでしょうが、優かなと思っております。そして、ある時、クラブに大きな影響を与える情報もたらされました。それは、RI の規定審議会で、月の例会数を毎週から月 2 回以上にと決議された事です。

会員減少による対策では、ということ聞き私は驚きました。この月 2 回以上ということで、当クラブでも細則プロジェクト委員会が幾度も開催され、会員増強などの面から議論のうえ決議されました。その後、クラブ協議会でもいろいろな意見が出ましたが承認されましたので、細則の改正を行い、次年度の山本年度より実施することになりました。現在の会員数から判断しますと少なからぬ影響を与えたのではと思われます。ところで、今年度最初の例会で山崎会長の就任挨拶があり、その中で夢と希望の話がありました。これは、今年度の RI 会長のテーマ「世界に希望を生み出そう」から話されたようですが、希望という言葉が 4 大公害病と言われた水俣病に関連付けられていました。そこで、私はこの希望という言葉から、当クラブの姉妹クラブでありますマレーシアのペタリングジャヤ RC を 5 人で訪問したことを思い出しました。目的は両クラブの親善と親睦、そして、20 年以上前から行われております人道的プログラムの視察・参加です。「The Golden Child Project」という事業で、末期的な小児ガン患者を励ます会です。インターアクターやローターアクターも含め、皆で子供達と共に歌ったり踊ったりし将来に希望を与える事業です。今年度の活動計画書にペタリングジャヤ RC の会長挨拶が記載されておりますが、その中でも述べておられました。

この長期にわたるプロジェクトには敬意を表したいものです。

何はともあれ、「60 周年を皆で感謝し」、意義ある年度にしましょう。

● 第54代会長卓話 山本順也会員



<6年前に会長をやってみて今思う事>

30代で入会して、最初はまさか自分が会長などともなっていないと思ってました。会長・幹事は1年任期の持回り、しかも1回しかやれない。そのうち、ある程度自分の順番が来たらそのタイミングで受けようと考え方が変わりました。幹事は同じ時期に入会した高澤さんをお願いしました。会長の年は『全員参加・全員参画』というテーマを掲げました。

例会に全員が出席することが理想ではありますが、昼間は出席できなくても夜例会だけ来る人、委員会には参加できる人、奉仕活動だけは参加

する会員もいます。またそれらも参加できなくても寄付はしているという会員もいます。人それぞれ何らかの形でクラブ活動に関わることができればいいのではないのでしょうか。

会長も終わり、今のテーマはEnjoy rotaryです。人それぞれのロータリー観がありますが結局のところ親睦が一番だと思います。同じ地元で異業種の方、幅広い年代の方と交流する、情報交換して、人との付き合いから学ぶことも多いです。ロータリーは単年度制なので、全ての役職が1年任期です。

クラブ運営は前年度踏襲というのが基本になりますが、常に変化、進化してきたのが市原ロータリークラブでもあります。私の年度には例会数が月4回(毎週)から月2回+移動例会に変わった年でもあります。今は完全月2回になっています。委員会体制も簡素化して原則1人1委員会としました。例会場の変更や、会費の変更なども経験して今に至ります。

執行部の方には会員満足度が向上するもの、クラブにとって良い事だと判断したならば是非変えてほしいと思います。ロータリーの組織は会社と違ってトップダウンという訳にはいきませんが、場合によってはクラブ協議会を開いたり、会員アンケートを取ったりして、その上で最終決定は理事会でやってもらえればいいと思います。(と先輩から教えて頂きました)

東京 RC は雰囲気素晴らしく、華やかな社交クラブといった感じでした。会長エレクトの年には成田 RC に行き、先輩3人からクラブ運営について教わることができました。頂いた活動計画書も参考になりました。クラブ運営や例会進行のやり方など、他クラブから良い所はまねればいし、逆に市原 RC の良さも感じることもあります。機会があれば是非メーカーキャップをお勧めします

● 第55代会長卓話 長田博正会員



2018年～2019年第55代会長を務めました長田です。

会長挨拶はしていましたが、18年目で卓話は初めてなので、緊張しています。私がRCに入会したきっかけは、千葉港RC藤田さんの勧めで、そのような集まりがある事を知り角谷さんのお父様、始関様に勧誘されましたが、余り例会には出席できず。幹事を務めた時に初めて活動計画書を見てこんな良い物があるんだと思った次第です。私が会長の時クラブ運営をしていくにあたり、直していった方が良くと思う事をスローガンとして掲げました。

「挨拶をしよう！返事(返信)をしよう！！ニコニコをしよう！！！」挨拶が大切。

そして催促しても返事がない。返事(返信)を確実にする。ニコニコ寄付に意識を持つ事が大切な事。

と致しました。例会場を五井グランドホテルからここ淡粋さんへ事務局を商工会議所から

(株)リプラスへ移転同時に事務局も現在の川島に変わりました。変更も多く大変でしたが、皆様の協力のもと務めあげる事ができました。

● 第56代会長卓話 篠田美幸会員



皆様こんにちは。2019-2020年度の「歴代会長卓話」をさせていただきます。当時は、新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、市原RCでも4月1日の例会以降6月3日の例会まで2か月間に渡り例会を休会しました。

新型コロナウイルスの対応支援事業として、市原市及び医療従事者の皆様、千葉市及び医療従事者の皆様に医療防護品（マスク）を合計10,000枚寄贈することが出来ました。

2019-20年度RI会長、マーク・ダニエル・マローニー会長は、国際協議会第1回本会議において、2019-20年度のRIテーマを「ロータリーは世界をつなぐ」と、発表されました。RIのテーマを受けて、諸岡ガバナーは、地区スローガンとして〈ロータリーから千葉を元気に〉と宣言しました。国際ロータリーのマローニー会長は「ロータリーは世界をつなぐ」、諸岡ガバナーは、〈ロータリーから千葉を元気に〉私は、今年度市原ロータリークラブのスローガンとして『一步踏み出す勇気！』～変わろうとする覚悟～としました。

当時の各委員長の皆様には、委員会の活動計画を作成して頂き、その目標に向かって活動をして頂きました。本日は、その中でも印象深い内容をお話させていただきます。

まずは、会員増強・退会防止委員会 & 公共イメージ委員会です。会員数52名でスタートしますが、

当時目標を会員純増8名とし会員数60名を目標とします。その際、女性会員の拡充と若手職業人の増強も目指します。と掲げました。当時の実績ですが、入会合計10名、増減7名会員数59名で引継ぎました。また、創立55周年記念演奏会として、市原ロータリークラブ創立55周年を記念して千葉交響楽団に

よる演奏会を企画実施いたしました。令和元年9月22日（日）、市原市民会館大ホールにて800人を超える多数のご来場者様をお迎えして市原RC創立55周年記念演奏会「おらがまちのクラシックコンサート」を入場料無料で開催することができました。当日は、千葉交響楽団による演奏会を山下（音楽監督）指揮のもと企画実施をいたしました。この演奏会は、当時創立34周年を迎える千葉県唯一のプロオーケストラである千葉交響楽団をお迎えし、音楽監督の山下氏の指揮による本格的なフルオーケストラの迫力を地元市原の皆様にご鑑賞していただくと共に、近年市原市内の中学校では、吹奏楽部の活動が盛んな事もあり、千葉交響楽団と国分寺台西中学校吹奏楽部とのコラボレーションも企画実施しました。市原ロータリークラブの活動を広く知っていただく機会として、演奏会をお楽しみ頂きました。

そして、当時急遽ではありましたが「緊急会員応援企画」コロナに負けるなっ！市原RC仲間の輪を広げようとし、特に会員飲食店に集まっての親睦会を開催しています。6/20一の膳、6/10八つはし、6/16かんしゃ、6/24淡粋、6/30仁寺洞、多くの会員有志により親睦会を開催しました。

各お店には大変喜んで頂いたと感じています。

緊急事態宣言は解除され、緊急事態措置や休業要請も徐々に緩和され、コロナは5類に分類され普段の生活が戻って来ていますが、まだまだ、新型コロナウイルス感染症の患者発生は、数の上では減っていても無くなってはいません。心配ではありますが、会員の皆様、ご家族の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げると共に、当時の会員皆様のご指導、ご支援、ご協力に感謝を申し上げます。

今後益々の市原ロータリークラブの発展を祈念して、「第56 歴代会長卓話」といたします。

ありがとうございました。